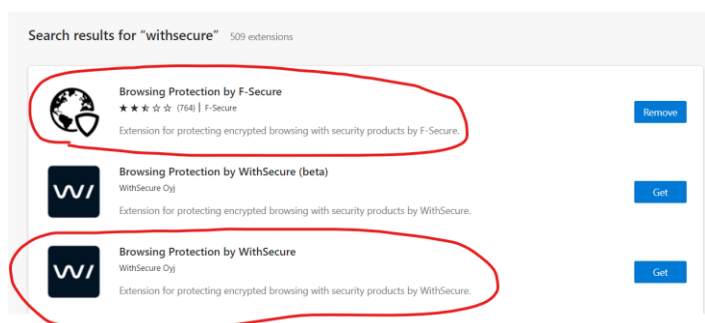


【お知らせ】エンドポイントセキュリティ製品ブラウザ保護プラグインのアップデートについて

2024 年 03 月 29 日 17:00 (更新)

2024 年 02 月 20 日 19:00 (発行)

弊社エンドポイントセキュリティ (EPP) Windows 製品搭載ブラウザ保護プラグインについて「by F-Secure バージョン」から「by Withsecure バージョン」となるアップデートが配信されます (4/2 以降予定)。アップデートを受け取ったクライアントには「有効化してください」(文言は変更されます) というメッセージが表示されます。同意し、「by Withsecure バージョン」のプラグインを有効化してください。ブラウザ上では一時的に両プラグインが有効状態に見えるかもしれませんが、ブラウザ保護機能としては一方のプラグインのみ利用します。GPO や MDM 等の集中管理システムでブラウザプラグインを管理している場合、該当 AppID/エクステンション ID/etc を管理システムで許可/配信してください。



– Edge の場合

Microsoft Edge に "WithSecureのブラウザ保護" が追加されました

コンピューター上の別のプログラムによって、Microsoft Edge の動作が変わる可能性がある拡張機能が追加されました。

この拡張機能には次のことが許可されます:

- すべての Web サイトですべてのデータに起こったすべての変更を読む
- 協調するネイティブ アプリケーションと通信する

拡張機能をオンにする

拡張機能の削除

– Chrome の場合

「WithSecureのブラウザ保護」が追加されました

パソコン上の別のプログラムにより、Chrome の動作方法を変更する可能性のある拡張機能が追加されました。

次の権限にアクセス可能:

- すべてのウェブサイト上にある自分の全データの読み取りと変更
- 連携するネイティブ アプリケーションと通信

拡張機能を有効にする

Chrome から削除

プラグイン ID について

【備考】

ブラウザ制限/種類により自動アップデートが許可されない場合がございます。その場合各ブラウザのプラグイン管理ポータルからの手動インストールをお試ください。手動インストールの場合 by F-Secure バージョン」は手動でのアンインストールをお願いします。

【対象ブラウザ】

- 自動アップデート

[Chrome Webstore](#)

[Microsoft Edge Add-ons](#)

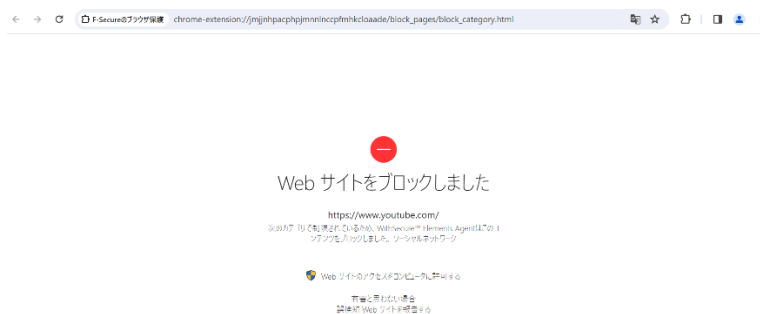
- 手動アップデートが必要(ブラウザメーカーが自動アップデートを許可していません)

[Firefox Browser Add-ons](#)

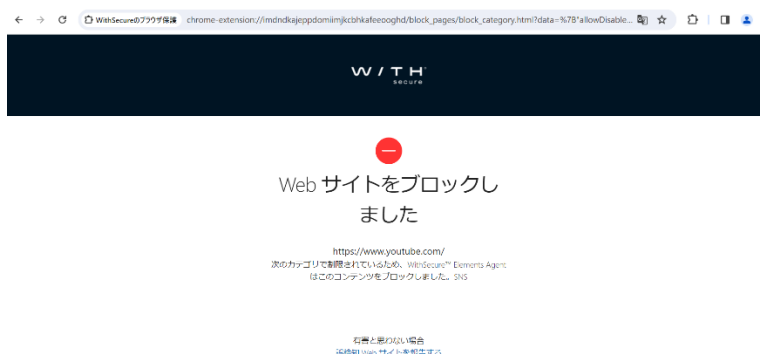
【備考】

新しいブラウザ拡張保護プラグインでのブロック画面に変更がございます。

- F-Secure バージョン



- Withsecure バージョン



不明な点がある場合は、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

お問合せフォーム

<https://www.withsecure.com/jp-ja/support/contact-support/email-support>